

## 令和元年度「新宿区第三次環境基本計画」進捗状況報告について

### 1 概要

平成30年2月に策定した「新宿区第三次環境基本計画」では、計画の進行管理にあたり、毎年度「新宿区環境白書」を作成、配布し、区のホームページでも公開して実効性を担保することとしています。

今回、令和元年度の「新宿区環境白書」を活用し、「新宿区第三次環境基本計画」の進捗状況をご報告すると同時に、環境審議会で点検・評価をしていただきたいと考え、平成28年度から平成30年度までの実績をとりまとめました。

#### 基本目標の体系図

地域資源を活かし、区民・事業者・区が一体となつてつくる  
持続可能な環境都市・新宿

基本目標

個別目標

#### 1 地球温暖化対策・ヒートアイランド対策の推進

- 1 再生可能エネルギーの活用とエネルギー利用の効率化の推進
- 2 家庭及び職場の省エネルギーへの取組を支援し、環境に配慮したライフスタイルへの転換の推進
- 3 ヒートアイランド対策の推進

#### 2 豊かなみどりの保全と創出

- 1 まちなかのみどりの保全と創出
- 2 水やみどりに親しめる環境づくり

#### 3 資源循環型社会の構築

- 1 ごみの減量とリサイクルの推進
- 2 適正なごみ処理の推進

#### 4 良好な生活環境づくりの推進

- 1 きれいなまちづくりの推進
- 2 都市型公害対策の推進

#### 5 多様な主体の連携による環境活動と環境学習の推進

- 1 主体的な環境活動とネットワーク化
- 2 環境学習の推進

## 2 基本目標毎の主な実績

### 基本目標1 地球温暖化対策・ヒートアイランド対策の推進

個別目標1-1 再生可能エネルギーの活用とエネルギー利用の効率化の推進

個別目標1-2 家庭及び職場の省エネルギーへの取組を支援し、環境に配慮したライフスタイルへの転換の推進

個別目標1-3 ヒートアイランド対策の推進

| 指標                                                                                                                                                                                                                        | 平成28年度             | 平成29年度          | 平成30年度          | 目標                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------------|-----------------|-------------------------------|
| 温室効果ガス（二酸化炭素）排出量（平成25年度比）                                                                                                                                                                                                 | 5.9%削減<br>（平成26年度） | 11.4%削減（平成27年度） | 13.1%削減（平成28年度） | 24%削減<br>（2030年度目標）           |
| <p>目標（2030年度）は、新宿区総合計画の目標値</p> <p>部門別でみると、民生部門（業務・家庭）のCO2排出量が多いことから、区では、区民向けにみどりのカーテンなどの啓発事業や省エネルギー機器導入補助金などの支援事業、事業者向けに省エネルギー診断の実施や事業者向け講習会などを実施し、温室効果ガスの削減に努めています。</p> <p>順調に削減が進んでいますが、今後、一層、区民及び事業者の協力が必要と考えています。</p> |                    |                 |                 |                               |
| 「新宿の森」でのカーボン・オフセット事業によるCO2吸収量                                                                                                                                                                                             | 445.55t-CO2        | 421.05t-CO2     | 363.75t-CO2     | 1,350t-CO2<br>（2018～2020年度の計） |
| <p>間伐などの森林整備を行うことでCO2吸収を促す「カーボン・オフセット」によるCO2吸収量については、施業地が急傾斜地になると作業量が増え整備できる面積が少なくなるなど、森林の状況に応じて年度毎に増減があります。</p> <p>今後も、カーボン・オフセットによるCO2吸収量を確保するため、地元自治体と協力して施業場所等を検討して実施していきます。</p>                                      |                    |                 |                 |                               |



新宿打ち水大作戦



伊那市での自然体験ツアー

### その他の達成状況

ヒートアイランド対策の推進として行っている「新宿打ち水大作戦」については、129団体4,964人が参加し、実施しました。区だけでなく、子どもたち、地域、商店街、事業者・団体などが協力してくださり、環境活動の輪が広がっています。

事業者省エネ診断については平成30年度も目標である10件を達成しました。

今後も、地球温暖化対策・ヒートアイランド対策の推進に努め、区民・事業者への支援に継続して取り組んでいきます。

## 基本目標2 豊かなみどりの保全と創出

### 個別目標2-1 まちなかのみどりの保全と創出

### 個別目標2-2 水やみどりに親しめる環境づくり

| 指標                                                                                                                        | 平成28年度       | 平成29年度       | 平成30年度       | 目標                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------|------------------------------|
| 公園面積の目標                                                                                                                   | 117.28<br>ha | 117.61<br>ha | 117.28<br>ha | 新たに2haの公園面積を<br>確保（2027年度目標） |
| 平成30年度、淀橋けやきばし公園が新設された一方で、再開発のため東京都に返還し廃止になった公園があるため、公園面積は減少しています。今後とも、区民との協働による公園づくりを進め、地域の利用ニーズを反映した魅力ある公園の実現を目指していきます。 |              |              |              |                              |
| 神田川親水テラスの<br>年間利用者数<br>(一般開放時)                                                                                            | 1,993人       | 1,802人       | 1,183人       | 2,000人<br>(2027年度目標)         |
| 平成30年度は7月14日から8月12日まで30日間一般開放を行いました。雨天や台風等の天候により開催できない日があったため、利用者数が減少しました。今後も安全に留意して幅広い周知を図っていきます。                        |              |              |              |                              |



みどりのカーテン



神田川親水テラスの開放

## その他の達成状況

新宿「みどりのカーテン」プロジェクトは、新規設置数が311枚となり目標を達成しています。また、親子向け講座では、従来、小学校1年生から小学4年生までを対象としていましたが、平成30年度から小学6年生までの全学年を対象として広げ、好評を得ることができました。

「新宿区みどりの基本計画」を関連計画としてみどりの保全と創出に引き続き取り組んでいきます。

### 基本目標 3 資源循環型社会の構築

#### 個別目標 3-1 ごみの減量とリサイクルの推進

#### 個別目標 3-2 適正なごみ処理の推進

| 指標                                                                 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 目標                             |
|--------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------|--------------------------------|
| 区民一人 1 日あたりの区<br>収集ごみ量                                             | 5 7 8 g  | 5 7 2 g  | 5 6 0 g  | 4 8 4 g<br>( 2 0 2 7 年度<br>目標) |
| フードドライブや食品ロス削減シンポジウム等の開催、新宿エコ自慢ポイント登録者の拡大により、ごみの発生抑制の推進に取り組んでいきます。 |          |          |          |                                |
| 資源全体に占める不燃ご<br>みから回収した資源の割<br>合                                    | 0. 6 %   | 0. 7 %   | 0. 6 %   | 0. 6 %<br>( 2 0 2 0 年度<br>目標)  |
| 資源等の適正排出について引き続き周知・啓発を進めるとともに、選別の徹底を図ることで、更なるごみの減量と資源回収に取り組んでいきます。 |          |          |          |                                |



広報用に作られたごみ収集車



資源回収ステーション

### その他の達成状況

新宿エコ自慢ポイント登録者数は3, 173人(平成31年3月末時点)で令和2年度の目標である3, 720人に近づいています。今後は、交通系 IC カードによるポイント登録など新たな仕組みにより登録者数の増加を目指します。

集団回収については、登録団体数も平成30年度は10団体増加するなど着実に増えており、省資源やリサイクルに対する意識の向上が見られます。今後も引き続き町会やマンションの管理組合等へ制度の周知と活動への支援を進めていきます。

区では、資源循環型社会の構築に向け、食品ロス削減や3R推進事業も展開しており、今後、更なるごみ減量やリサイクルの推進に取り組んでいきます。

## 基本目標 4 良好な生活環境づくりの推進

### 個別目標 4-1 きれいなまちづくりの推進

### 個別目標 4-2 都市型公害対策の推進

| 指標                                                                                                                                                                                                                        | 平成 28 年度                                          | 平成 29 年度                                  | 平成 30 年度                                  | 目標                                                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 駅周辺・生活道路での路上喫煙率                                                                                                                                                                                                           | 0. 1 %未満<br>(駅周辺)<br><br>0. 5 %未満<br>(生活道路)       | 0. 1 %<br>(駅周辺)<br><br>0. 5 %未満<br>(生活道路) | 0. 1 %<br>(駅周辺)<br><br>0. 5 %未満<br>(生活道路) | 0. 1 %未満<br>(駅周辺)<br><br>0. 5 %未満<br>(生活道路)<br><br>(2020年度目標) |
| <p>路上喫煙率を改善するため、路上喫煙禁止パトロールでは安全安心パトロールなどと連携しながら、効果的・効率的に実施しています。令和元年度からは、来街者が特に増える週末のパトロール員を増員するなど、拡充に取り組んでいます。</p> <p>また、新宿駅西口駅前喫煙所については、今年度内に整備出来るよう取り組んでいます。さらに国や都へ要望を続け、今後、公衆喫煙所の設置が可能となった場所については、積極的に設置を進めていきます。</p> |                                                   |                                           |                                           |                                                               |
| 環境基準 100 %達成(各年度調査)                                                                                                                                                                                                       | 大気中のオキシダント濃度、PM2.5 濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成 | 大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成  | 大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成  | 100 %達成<br>(2027年度目標)                                         |
| <p>環境基準が定められている5種類の大気汚染物質及びダイオキシン類のうち、光化学スモッグの原因となるオキシダントについては、環境基準を達成できていません。</p> <p>オキシダントについては、都内全域で環境基準が達成できておらず、原因物質の一つである VOC (揮発性有機化合物) について、都と連携して排出削減の周知啓発を行っています。</p>                                           |                                                   |                                           |                                           |                                                               |



西武新宿駅前喫煙所



四谷自動車排出ガス測定局

## その他の達成状況

区では、大気質測定だけでなく、道路交通騒音振動測定や、河川水質調査、地下水調査、酸性雨調査など、さまざまな監視・測定を行っています。

良好な環境維持のため、事業所等の騒音や悪臭などの都市型公害について、監視体制を強化するとともに、規制・指導を引き続き行っています。

## 個別目標 5-1 主体的な環境活動とネットワーク化

## 個別目標 5-2 環境学習の推進

| 指標                                                                                                                                               | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 目標                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------|----------------------|
| 新宿エコ隊登録者数                                                                                                                                        | 4,925人   | 5,200人   | 5,444人   | 6,000人<br>(2020年度目標) |
| <p>家庭や事業所で積極的に省エネに取り組んでいただく「新宿エコ隊」への登録者数は順調に増えています。平成30年度からは、「新宿エコ隊」への登録を「新宿の森・自然体験ツアー」の参加要件の一つとして。登録を呼びかけています。今後も、引き続きイベント等の機会にも周知を進めていきます。</p> |          |          |          |                      |
| 環境問題・環境教育への理解・関心度                                                                                                                                | 97%      | 95%      | 96%      | 90%<br>(2020年度目標)    |
| <p>環境問題・環境教育への理解・関心度については、毎年1月に開催される「環境学習発表会」で行うアンケート結果を集計し指標としています。</p>                                                                         |          |          |          |                      |



“新宿エコ隊”の隊員証



「まちの先生見本市！」

## その他の達成状況

区では、区民・事業者・区が協働・連携して環境保全への取組を進めていくことが大切であると考えています。区民には、環境学習情報センターを核として、イベントの実施や様々な情報提供を通じ、事業者にはエコ事業者連絡会や事業者省エネ診断を受けた中小事業者を通じて普及啓発に努めています。